

記者クラブ各位

けいはんな太陽光発電所の営業運転開始について

平成25年11月29日
関西電力株式会社
株式会社関電エネルギーソリューション

関西電力株式会社のグループ会社である株式会社関電エネルギーソリューション（以下、Kenes）は、平成25年3月から、京都府精華町で発電出力約2MWの太陽光発電所の建設を進めてきました。

[平成25年1月15日 お知らせ済み]

Kenesは、平成25年11月までに建設工事を完了し、同年12月1日に「けいはんな太陽光発電所」として営業運転を開始することとしました。

本発電所は、当社グループでは3箇所目^{*}の太陽光発電所となり、定格出力は1,980kWで、年間約250万kWhの発電電力量を見込んでいます。これは、一般家庭約700世帯の年間電気使用量に相当し、CO₂の削減量は年間約1,200トンとなる見込みです。

^{*}既に運転開始している発電所は堺太陽光発電所（出力1万kW、平成23年9月全区画営業運転開始）と若狭おおい太陽光発電所（出力500kW、平成25年11月営業運転開始）

また、本発電所の発電出力、発電電力量、日射量、気温に関するデータは、同年12月に、けいはんなプラザに開設を予定している京都府の環境学習施設（けいはんな e²未来まなびパーク）において表示され、今後、京都府により環境学習や再生可能エネルギーの普及啓発活動に活用されることとなります。

関西電力グループは、今後も引き続き、自治体をはじめとする地域の皆さまと一体となって、再生可能エネルギーの普及・拡大に貢献してまいります。

<けいはんな太陽光発電所の概要>

事業者	株式会社関電エネルギーソリューション
発電所名	けいはんな太陽光発電所
所在地	<small>きょうとふそうちくぐんせいからしょうせいかだい</small> 京都府相楽郡精華町精華台5丁目1-1
発電出力	1,980kW
発電電力量	年間約250万kWh (一般家庭約700世帯 ^{*1} の年間電気使用量に相当)
敷地面積	約4ha
CO ₂ 削減量	年間約1,200トン ^{*2}

^{*1} 関西電力の従量電灯Aの平均的なモデルの使用量（300kWh/月）を用いて算定。

^{*2} 関西電力の平成24年度CO₂排出係数（0.475kg-CO₂/kwh）を用いて算定。

以上

参考資料：けいはんな太陽光発電所の概要について

※本件については、五月会、京都経済記者クラブ、京都府政記者クラブにおいて発表（資料配付）しております。

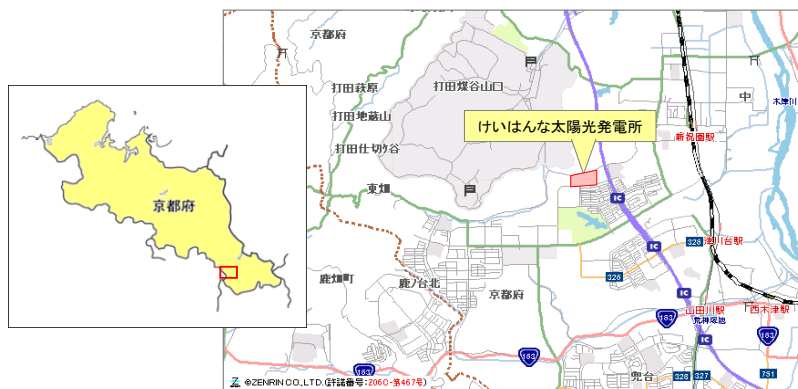
※本件の問合せ先は関西電力(株) 広報室 報道グループ（tel.06-7501-0242）までお願いいたします。

けいはんな太陽光発電所の概要について

1. 開発の経緯

平成25年 1月 建設計画 発表
平成25年 3月 建設工事 着手
平成25年12月 営業運転開始

2. けいはんな太陽光発電所の位置



3. けいはんな太陽光発電所の外観



4. 株式会社関電エネルギーソリューションの概要

代表者：代表取締役社長 白井良平

設立：平成13年4月

所在地：大阪市北区中之島2丁目3番18号 中之島フェスティバルタワー

資本金：152億円（関西電力株式会社100%出資）

事業内容：ユーティリティサービス

ESCOサービス

エネルギーマネジメントサービス

（エネルギー診断、エネルギー管理支援）

ガス・燃料油販売

ファシリティサービス

（電気設備保安管理、電気設備の設計・施工、設備管理）